

8 大阪の観光・都市魅力

大阪は、食やショッピング、エンターテインメントをはじめ歴史、文化、芸術、芸能などにおいて様々な魅力を有しています。「平成17年度大阪府観光統計調査」によれば、府内の総観光客数は、1億3,995万人であり、その経済波及効果は2兆6,318億円にもなっています。

ここでは、平成10年度から実施している観光統計調査に基づき、観光入込客数の主要府県との比較を示すとともに、集客能力を把握するため、ホテル施設数・客室数の推移を示しています。また、大阪では、コンベンション誘致にも積極的に取り組んでおり、国際会議の開催件数についてもとりあげています。

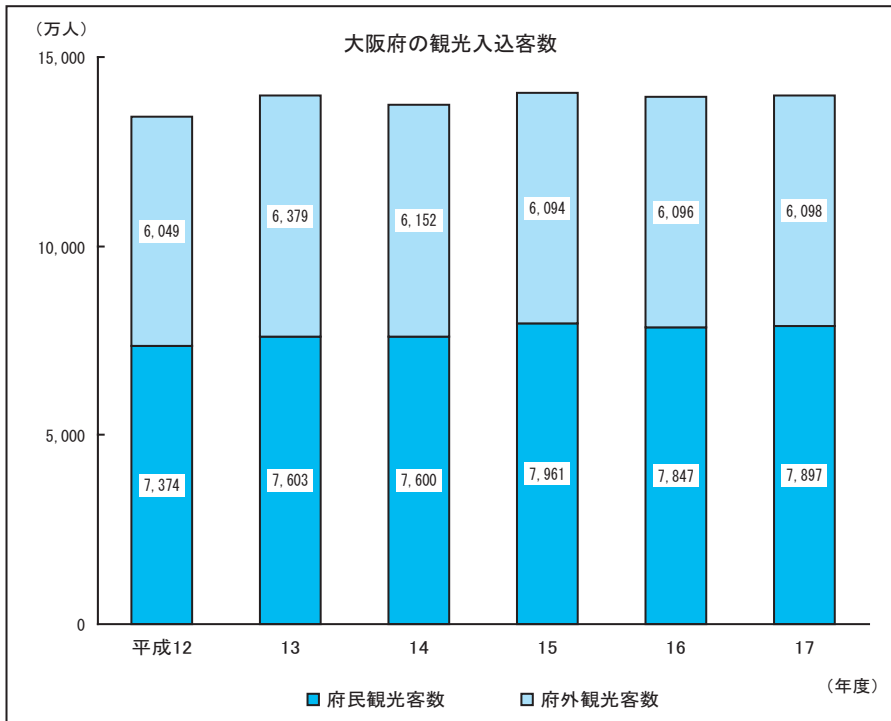
8-1. 観光入込客数

大阪府に訪れる観光客は1億4,000万人で横ばい傾向にあります。平成17年度の観光入込客数は、1億3,995万人となっています。

(単位：万人)

年 度	平成12	13	14	15	16	17
府民観光客数	7,374	7,603	7,600	7,961	7,847	7,897
府外観光客数	6,049	6,379	6,152	6,094	6,096	6,098
合 計	13,423	13,982	13,752	14,055	13,943	13,995

(大阪府観光交流局「平成17年度 大阪府観光統計調査」)



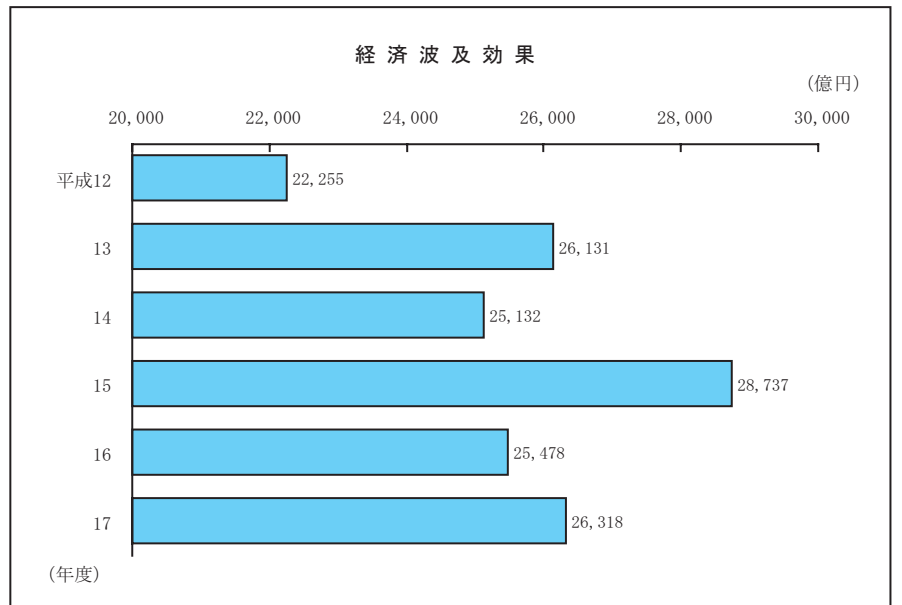
8-2. 大阪府への観光客による経済効果

平成17年度の大阪府における観光による消費規模は19,006億円で、これは府内の百貨店、スーパー売上高13,101億円とコンビニエンスストア売上高4,302億円(平成16年商業統計調査結果確報)の合計額を上回ります。

	総観光客数ベース	府外観光客数ベース	府民観光客数ベース
消費規模(億円)	19,006	12,026	6,980

	総観光客数ベース	府外観光客数ベース	府民観光客数ベース
経済波及効果(億円)	26,318	16,680	9,638
付加価値ベース(億円)	14,591	9,231	5,360

(大阪府観光交流課「平成17年度 大阪府観光統計調査」)



8-3. ホテル施設数・客室数

ホテル施設数、客室数をみると、全国的に増加傾向にあります。
大阪府においても施設数、客室数ともに増加基調にあります。

(1) ホテル施設数

(単位：か所)

年	平成14年		15		16		17		18	
	施設数	構成比 (%)	施設数	構成比 (%)	施設数	構成比 (%)	施設数	構成比 (%)	施設数	構成比 (%)
大阪府	279	3.3	294	3.4	301	3.4	311	3.5	327	3.6
東京都	690	8.1	691	8.0	688	7.8	693	7.7	687	7.5
神奈川県	298	3.5	295	3.4	299	3.4	307	3.4	290	3.2
愛知県	269	3.2	272	3.1	277	3.1	280	3.1	289	3.2
全国計	8,518	100.0	8,686	100.0	8,811	100.0	8,990	100.0	9,165	100.0

(注) 年度末現在の数値

(厚生労働省「衛生行政業務報告」、「衛生行政報告例」)

(2) ホテル客室数

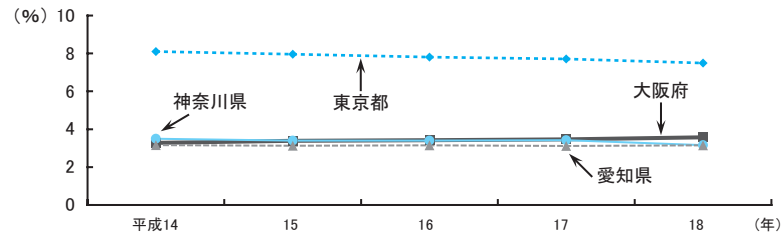
(単位：室)

年	平成14年		15		16		17		18	
	客室数	構成比 (%)	客室数	構成比 (%)	客室数	構成比 (%)	客室数	構成比 (%)	客室数	構成比 (%)
大阪府	42,015	6.5	42,698	6.4	44,241	6.5	45,889	6.6	48,012	6.7
東京都	84,833	13.1	85,002	12.8	87,384	12.8	86,112	12.3	89,280	12.4
神奈川県	23,874	3.7	24,598	3.7	24,417	3.6	25,612	3.7	25,180	3.5
愛知県	21,376	3.3	22,309	3.4	23,232	3.4	23,845	3.4	26,284	3.6
全国計	649,225	100.0	664,460	100.0	681,025	100.0	698,378	100.0	721,098	100.0

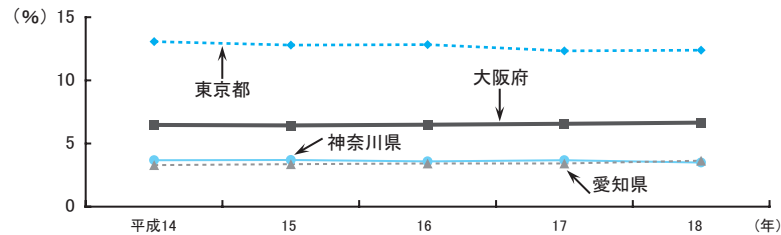
(注) 年度末現在の数値

(厚生労働省「衛生行政業務報告」、「衛生行政報告例」)

ホテル施設数のシェア



ホテル客室数のシェア



8-4. 飲食店数

事業所・企業統計によって平成18年の大阪府の飲食店数をみると、合計60,190か所で全国(724,503か所)の8.3%を占めています。人口10万人あたりでは683か所となり、東京都の772か所に次ぐ飲食店数となっています。また、大阪府では、「一般食堂」(人口10万人当たり57か所)「お好み焼き店」(同38か所)「焼肉店」(同22か所)「その他一般飲食店」(同11か所)「料亭」(同5か所)といった種類の飲食店数が多くなっています。

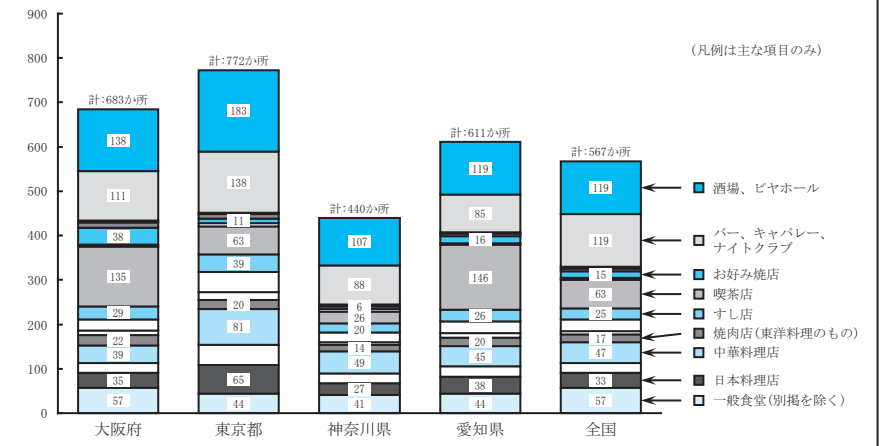
飲食店数(平成18年10月1日現在)

	大阪府		東京都		神奈川県		愛知県		全国						
	事業所数(か所)	構成比 (%)	事業所数(か所)	構成比 (%)	事業所数(か所)	構成比 (%)	事業所数(か所)	構成比 (%)	事業所数(か所)	構成比 (%)					
飲食店合計	60,190	100.0	683	97.715	772	38,836	100.0	440	44,675	100.0	611	724,503	100.0	567	
一般飲食店	37,774	62.8	429	56.863	582	21,592	55.6	245	29,617	66.3	405	415,723	57.4	325	
食堂、レストラン	16,406	27.3	186	34.579	273	14,083	36.3	159	13,124	29.4	180	235,816	32.5	185	
一般食堂(別掲を除く)	5,005	8.3	57	5.613	57	3,636	9.4	41	3,248	7.3	44	73,298	10.1	57	
日本料理店	3,065	5.1	35	8.201	8.4	2,374	6.1	27	2,790	6.2	38	42,572	5.9	33	
西洋料理店	1,927	3.2	22	5.753	5.9	1,941	5.0	22	1,690	3.8	23	29,221	4.0	23	
中華料理店	3,474	5.8	39	10.207	10.4	81	4.346	11.2	49	3.283	7.3	45	59,552	8.2	47
焼肉店(東洋料理のもの)	1,982	3.3	22	2.581	2.6	20	1.257	3.2	14	1.442	3.2	20	21,167	2.9	17
その他食堂・レストラン	953	1.6	11	2.224	2.3	18	5.29	1.4	6	6.71	1.5	9	10,006	1.4	8
そば・うどん店	2,184	3.6	25	5.774	5.9	46	2,030	5.2	23	2,013	4.5	28	34,203	4.7	27
すし店	2,555	4.2	29	4.978	5.1	39	1,787	4.6	20	1,893	4.2	26	32,327	4.5	25
喫茶店	11,892	19.8	135	7.938	8.1	63	2,325	6.0	26	10,662	23.9	146	81,042	11.2	63
その他の一般飲食店	4,737	7.9	54	3.594	3.7	28	1,367	3.5	15	1,925	4.3	26	32,335	4.5	25
ハンバーガー店	393	0.7	4	913	0.9	7	448	1.2	5	318	0.7	4	5,373	0.7	4
お好み焼き店	3,350	5.6	38	1,356	1.4	11	516	1.3	6	1,175	2.6	16	18,739	2.6	15
その他の一般飲食店	994	1.7	11	1,325	1.4	10	403	1.0	5	432	1.0	6	8,223	1.1	6
その他の飲食店	22,416	37.2	254	40.852	41.8	323	17,244	44.4	195	15,058	33.7	206	308,780	42.6	242
料亭	408	0.7	5	217	0.2	2	67	0.2	1	135	0.3	2	4,848	0.7	4
バー・キャバレー・ナイトクラブ	9,804	16.3	111	17,439	17.8	138	7,732	20.0	88	6,198	13.9	85	152,396	21.0	119
酒場・ビヤホール	12,204	20.3	138	23,196	23.7	183	9,425	24.3	107	8,725	19.5	119	151,536	20.9	119
推計人口(千人、平成18年10月1日現在)	8,815		12,659		8,830		7,308		127,770						

(総務省 平成18年「事業所・企業統計調査(速報値)」、「推計人口(平成18年10月1日現在)」)

(注) 人口10万人当たり事業所数は、全国・各府県の事業所数を平成18年10月1日現在の人口で除したものとす。

人口10万人当たり飲食店事業所数



8-5. 映画館・劇場数

平成16年において大阪府のスクリーン（映画館）数は145で、年間で約1200万人が映画を鑑賞しています。
また劇場数は、府内に44あり、1劇場当たりで演劇に使われた日数は、147日（公演日数と演劇を目的として貸し出された日数を合わせた日数）となっています。

(1) 映画館

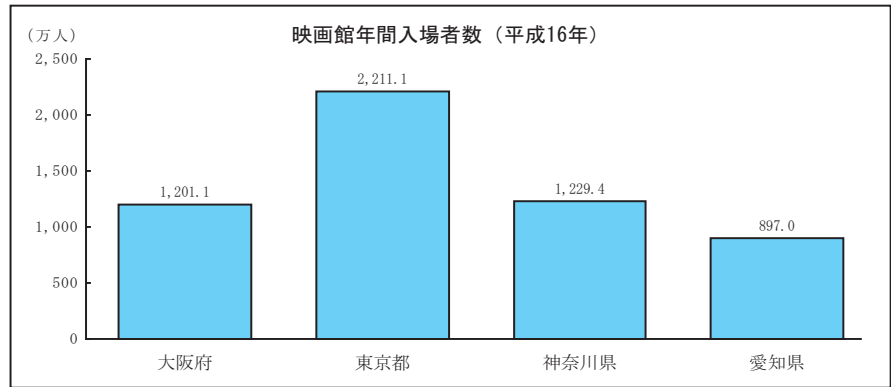
	事業所数	スクリーン（映画館）数		年間入場者数（人）	全国シェア（%）
		スクリーン数	全国シェア（%）		
都道府県別計	716	2,464	100.0	143,357,414	100.0
大阪府	51	145	5.9	12,011,204	8.4
東京都	105	211	8.6	22,110,783	15.4
神奈川県	31	161	6.5	12,293,756	8.6
愛知県	36	178	7.2	8,970,301	6.3

(2) 劇場

	劇場数	全国シェア（%）	演劇公演日数（日）	演劇用貸貸日数（日）	1劇場当たり	
					演劇公演日数（日）	演劇用貸貸日数（日）
都道府県別計	698	100.0	18,629	25,071	48	40
大阪府	44	6.3	2,230	1,469	106	41
東京都	132	18.9	8,281	11,633	105	102
神奈川県	24	3.4	297	897	19	39
愛知県	48	6.9	1,317	910	63	20

（経済産業省「平成16年 特定サービス産業実態調査 映画館編」及び「同 劇場編」）

- (注) 1. 劇場には貸しホールを含む。
2. 「演劇公演日数」は自主公演、提携公演などによるもの、「演劇用貸貸日数」は公演のために劇場又はホールの貸貸を行ったものを指す。
3. 1劇場当たり演劇公演日数及び、演劇用貸貸日数は、実際に演劇公演のあった劇場の平均日数である。



8-6. 主要観光施設入場者数

大阪府内の主要観光施設の年間入場者数は、年間1000万人を超える水準で推移しています。中でもUSJの人気は高く、年間800万人を超える入場者数を確保しているほか、海遊館を含む主要観光4施設も入場者数が平成15年以降、3年連続で減少していましたが、平成18年度は大幅な増加に転じました。

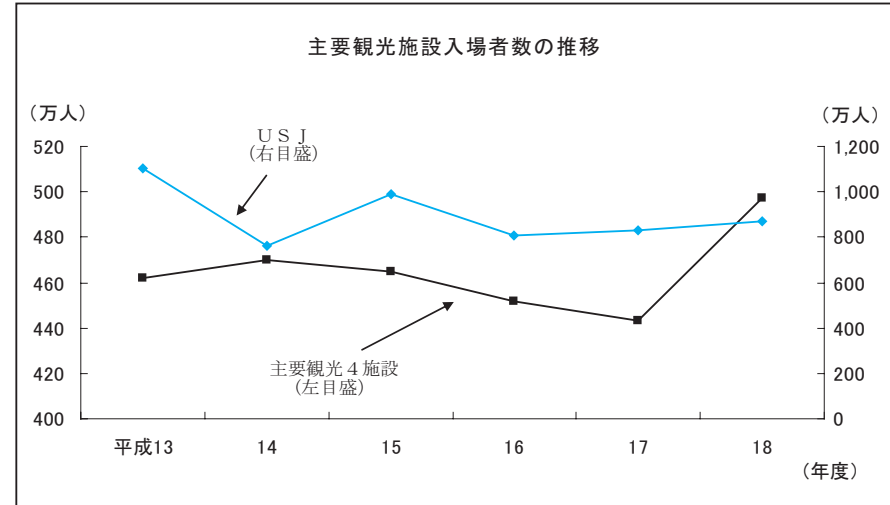
主要観光施設入場者数の推移

(人)

年度	平成13	14	15	16	17	18
主要観光4施設	4,620,413	4,700,028	4,650,734	4,516,371	4,428,471	4,972,268
U S J	11,029,000	7,637,000	9,889,000	8,101,000	8,314,000	8,698,000

(大阪府資料)

- (注) 1. 主要観光4施設は「大阪城天守閣」「通天閣」「海遊館」「空中庭園展望台」の入場者数合計。



8-7. 国際会議の開催件数

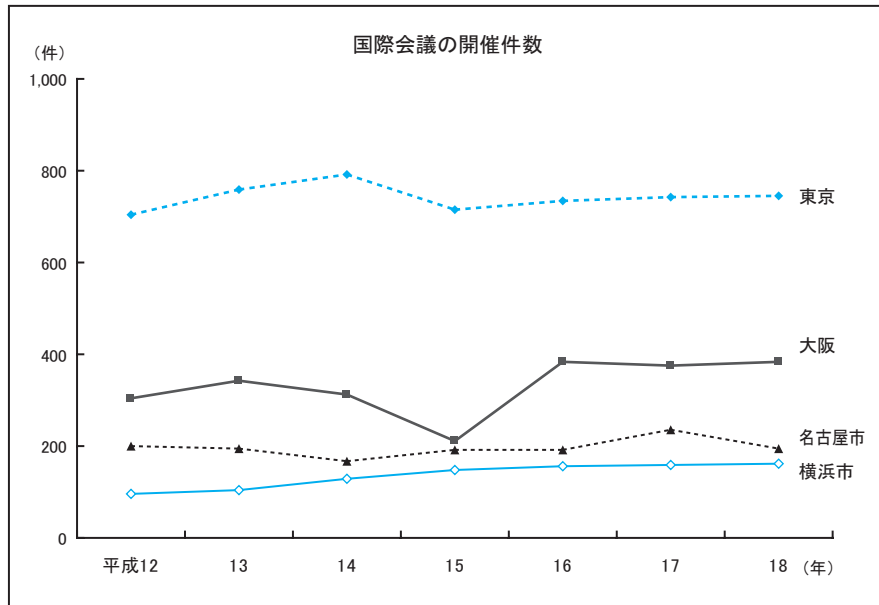
国際会議の開催件数をみると、大阪は東京に次ぐ全国2位になっています。大阪では、近年400件近く国際会議が開催されています。

(単位：件)

年	大阪	東京	横浜市	名古屋市	京都市	神戸市	札幌市	福岡市	全国
平成12	305	705	96	200	190	195	107	163	2,696
13	343	759	105	194	192	207	96	147	2,747
14	311	793	130	167	209	205	71	150	2,713
15	210	715	148	193	222	168	87	160	2,578
16	384	733	156	193	224	172	92	178	2,911
17	376	742	159	236	224	177	99	180	2,881
18	383	744	162	194	277	183	127	274	3,013

(独立行政法人国際観光振興機構「コンベンション統計」)

- (注) 1. 東京は23特別区、大阪は大阪市・豊中・吹田・茨木・高槻・箕面の合計。
 2. 1つの会議が複数の都市にまたがって開催された場合、それぞれの都市に1件として計上しているため、都市別開催件数は実際の会議開催件数よりも多くなっている。



8-8. 来阪外国人旅行者数

平成17年度に大阪府を訪れた外国人は167万人で、前年度と比較して6.6%増加しました。そのうち、韓国、台湾、中国、香港からの観光客は、全体の7割以上を占めています。

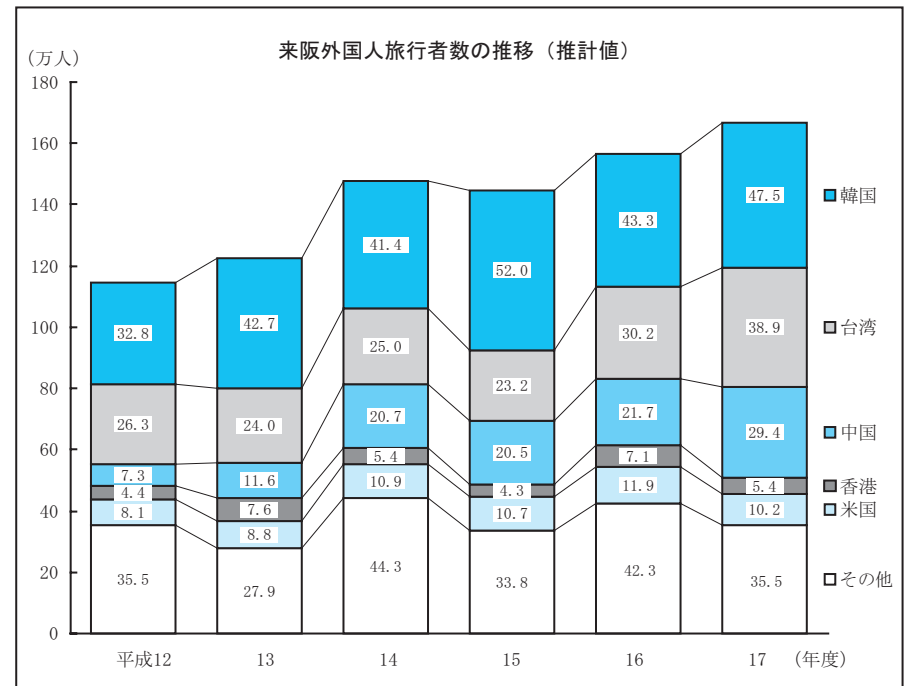
来阪外国人旅行者数（上位5か国・地域）の推移（推計値）

(単位：人)

年度	平成12	13	14	15	16	17
韓国	328,393	426,710	414,218	519,528	433,378	475,363
台湾	263,167	239,981	250,473	232,495	301,873	388,677
中国	72,726	115,921	207,106	205,101	217,091	293,550
香港	44,186	76,266	53,679	43,108	70,742	54,091
米国	81,071	87,896	109,056	107,432	118,995	101,772
全体	1,144,293	1,226,038	1,477,456	1,445,377	1,565,377	1,668,035

(国際観光振興機構「日本の国際観光統計」「訪日外国人旅行者調査」より大阪府推計)

- (注) 16、17年度の来阪訪問者数については、大阪府独自で補正した数値



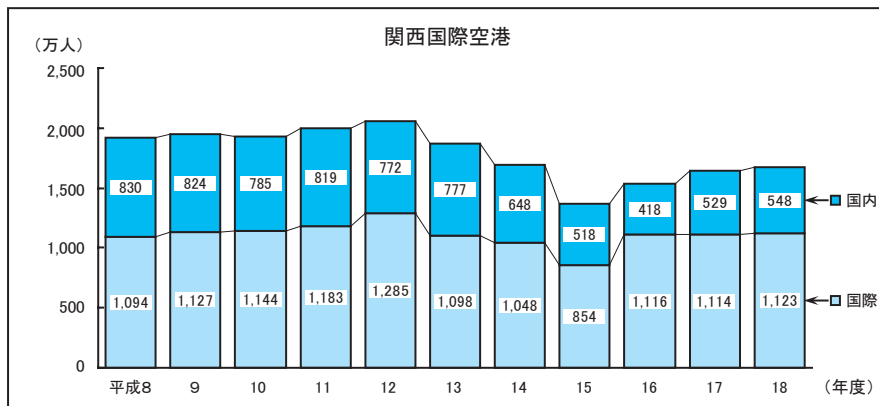
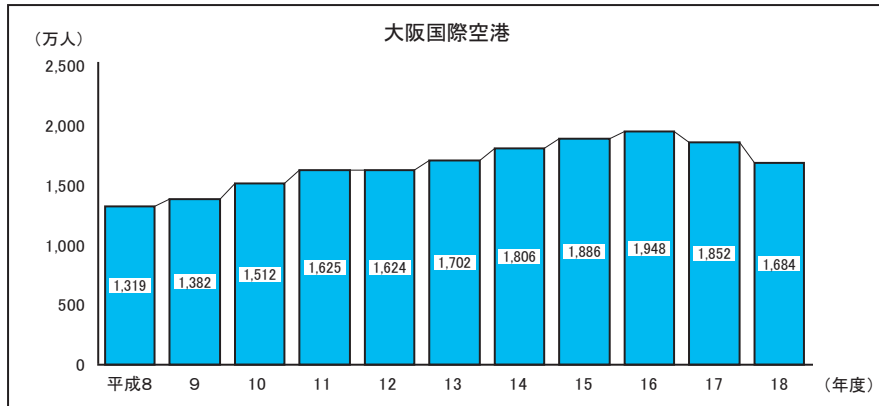
8-9. 航空旅客数

関西国際空港の国際線旅客数は、平成13年度から米国同時多発テロ事件の影響で、減少傾向にありましたが、平成16年度には増加に転じ、回復傾向にあります。

(単位：千人)

年度	平成8年	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
大阪国際空港	13,189	13,822	15,116	16,245	16,235	17,021	18,061	18,863	19,484	18,519	16,843
関西国際空港	国際	10,940	11,272	11,436	11,825	12,853	10,980	10,477	8,541	11,163	11,139
	国内	8,295	8,236	7,847	8,190	7,723	7,773	6,479	5,181	4,178	5,289
計	19,235	19,508	19,283	20,015	20,576	18,753	16,996	13,722	15,341	16,428	16,685
合計	国際	10,940	11,272	11,436	11,825	12,853	10,980	10,477	8,541	11,163	11,139
	国内	21,484	22,058	22,963	24,435	23,958	24,794	24,540	24,044	23,662	23,808
計	32,424	33,330	34,399	36,260	36,811	35,774	35,017	32,585	34,825	34,947	33,548

(国土交通省「空港管理状況調査」ほか)



9 大阪の産業ポテンシャル

大阪には、厚みのある産業集積が存在するほか、多数の大学や研究機関が立地し、企業との共同研究や技術移転等も進められつつあります。また、通信基盤等、グローバルな観点から見ても、水準の高い都市インフラが既に備わっています。また、何より進取の気風に富んだ新しいものにチャレンジする風土があり、今後大阪の有するこうしたポテンシャルをいかに生かしていくかが重要となってきています。

ここでは、大阪の産業ポテンシャルとなる情報インフラストラクチャーの状況や大学の数などを紹介しています。また、企業活動のポテンシャルとなる特許等の出願件数や、ISO9000シリーズ及びISO14001の認証取得件数、地域づくりの担い手として期待されているNPO法人の認証数についてとりあげています。